

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市中小企業者事業資金融資事業				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	昭和24 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		中小企業が事業上必要とする資金を融資することにより、事業活動の促進を助長し、当面の金融円滑化並びに健全経営に寄与すると共に、それらの中小企業を保証する岐阜市信用保証協会の経営基盤の強化を図る。
事業の内容		市内金融機関に原資となる資金を預託し、金融機関から中小企業へ事業資金を低利率で融資し、その融資を受けた中小企業が、岐阜市信用保証協会へ支払うべき信用保証料の一部又は全部を市が補填する。
事業の対象	何を	①中小企業へ事業資金を融資するため、金融機関へ資金原資を預託。②信用保証料の補填。③信用保証協会への出捐(平成29年度より廃止)。
	誰に	金融機関、中小企業、岐阜市信用保証協会
	どのくらい	①預託は融資取扱量に応じて行い、年利0.90%から2.90%で最長15年間、2億円8千万円を限度に中小企業者へ融資する。②信用保証料は0.00%から2.00%の間で資金別に補填する。③保証協会へ1千万円を出捐する(平成29年度より廃止)。
令和3年度(実施内容)		新型コロナウイルス感染症の影響等により、売上高等が減少している中小企業者を対象に、ぎふし伴走支援型特別資金の取り扱いを開始した。また、信用保証料の補填も継続して行った。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,800	200	8,125	250	6,460	200
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	6,800	200	8,125	250	6,460	200

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		10,061,368	31,863,558	20,385,757
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	金融機関への預託	9,500,000	31,100,000	20,100,000
	信用保証料の補填	561,368	763,558	285,757
	出捐金	0	0	
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		10,061,368	31,863,558	20,385,757

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		10,068,168	31,871,683	20,392,217

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他		9,609,177	31,151,358	20,102,565
計(F)		9,609,177	31,151,358	20,102,565

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		458,991	720,325	289,652

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	市内中小企業	市内中小企業	市内中小企業
受益者数	22,000	22,000	22,000
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	20,863	32,742	13,166

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	協調融資に係る預託額		単位	億円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	95	95	201	
実績値	95	311	201	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	新規融資(金額)		単位	億円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	250	250	250	
実績値	310	1,085	227	
達成状況	○(達成)	○(達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	中小企業が事業上必要とする資金を融資することは、事業活動の促進及び金融安定化を求める中小企業のニーズに合っている。 民間金融機関での低金利、長期貸付の設定は難しいため、市融資制度の実施は妥当であり、岐阜市信用保証協会を活用することで市内中小事業者の経営健全化が図られる。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	中小企業の資金調達を支援するための事業であり、資金を必要とする事業者への効果は高い。 民間の金融機関の活用は必要であるが、市内中小事業者を対象としていることから、広域的な連携は不要である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	令和3年度はぎふし伴走支援型特別資金の取り扱いを開始し、128件の利用があったことから、一定の有効性を得られた。 令和4年度においても、ぎふしDX促進資金を新設するなど、利便性向上に努めている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市内中小企業を受益者としており適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。))・廃止)	現状維持	市内中小企業の事業活動の促進、金融安定化のため、継続的な支援が必要である。 毎年、金融機関の方を交え、融資制度の協議を行う「金融懇談会」を開催し、制度の充実を図っている。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	002
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	中小企業金融対策融資利子補給等(ぎふし新型コロナウイルス感染症対策資金)				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	その他補助金	実施主体	市内中小企業
実施期間	令和2 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		政府が決定した緊急経済対策として、中小事業者等の資金繰りを支えるため、民間の金融機関が信用保証付きの実質無利子・無担保の融資を行うことから、市融資制度を創設。当該融資制度の利子を計上。
事業の内容		中小企業が民間金融機関を通じて、該当の融資制度を利用した場合、当初3年間は市から利子補給を行う。またその後、国が設ける基金から、当該利子補給額が市に助成される。
事業の対象	何を	中小企業等が民間金融機関を通じて、該当の融資制度を利用した場合、当初3年間の利子を補給する。
	誰に	市内中小企業のうち該当の融資制度利用者
	どのくらい	当初3年間の利子
令和3年度(実施内容)		中小企業が民間金融機関を通じて、該当の融資制度を利用した場合、当初3年間は市から利子補給を行う。またその後、国が設ける基金から、当該利子補給額が市に助成される。令和3年度においては、8,090件661,363,716円の実績となった。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	—		3,250	100	6,460	200
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	—		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	—		0		0	
計(A)	—	—	3,250	100	6,460	200

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		—	147,600	661,364
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	—	0	0
	補助金	—	147,600	661,364
	使用料	—	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		—	0	0
計(D)=B+C		—	147,600	661,364

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		—	150,850	667,824

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他		147,600	661,364
計(F)	—	147,600	661,364

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	—	3,250	6,460

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	－	市内企業	市内企業
受益者数	－	2,676	4,049
受益者負担額(千円)	－	0	0
受益者負担率(%)	－	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	－	1,214	1,595

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	利子補給件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	－	2,650	8,090
実績値	－	2,676	8,090

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	利子補給金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	－	145,000	661,364
実績値	－	147,600	661,364
達成状況	－	○（達成）	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小事業者に対し、実質無利子無担保融資を行う必要性があり、市民・社会ニーズを満たすものである。 利子補給事業については、信用保証協会を利用した融資に対して行われることから、岐阜市においては岐阜市信用保証協会の利用者に対しての事業となる。したがって市が事業を担う必要性がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	岐阜市信用保証協会の無利子無担保融資を利用した岐阜市内の中小事業者に対し利子補給を行うことから、市内中小企業者に対する効果的な経済対策となる。 利子補給は保証協会を通じ行う融資が元となることから岐阜市においては岐阜市が担う必要性がある。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	岐阜市信用保証協会の無利子無担保融資を利用した岐阜市内の中小事業者に対し利子補給を行うことから、市内中小企業者に対する効果的な経済対策となる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小事業者に対し、行われるものであり、公平性がある。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。))・廃止)	現状維持	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内中小企業者に対し3年間の利子補給を行う事業であり、継続して行っていく必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	中小企業金融対策融資事務等(ぎふし新型コロナウイルス感染症対応資金)				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	その他補助金	実施主体	金融機関
実施期間	令和2 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		政府は、緊急経済対策として、中小事業者等の資金繰りを支援するため、民間の金融機関が信用保証付きの実質無利子・無担保の融資を行うことから、市制度融資を創設。当該融資制度の利子請求を中小企業者等に代わって実行する金融機関へ事務費を補助する。
事業の内容		中小企業等が民間金融機関を通じて、該当の融資制度を利用した場合、融資実行から3年間市から利子補給を行う融資制度を創設した。利子補給については、当該融資制度利用者に代わり金融機関が請求を行うことから、請求が行われる件数に応じて、事務費を補助する。なお、当該事務費補助額については、後日国が設ける機関から市に助成される。
事業の対象	何を	中小企業等が民間金融機関を通じて、該当の融資制度を利用した場合、当初3年間の利子を補給する。当該融資制度の利子請求を中小企業者等に代わって実行する金融機関へ事務費を補助する。
	誰に	制度融資取扱金融機関
	どのくらい	利子請求1件あたり1千円
令和3年度 (実施内容)		中小企業等が民間金融機関を通じて、該当の融資制度を利用した場合、当初3年間の利子を補給する。当該融資制度の利子請求を中小企業者等に代わって実行する金融機関へ事務費を補助する。令和3年度においては、8,090件8,090,000円の実績となった。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	—		3,250	100	6,460	200
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	—		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	—		0		0	
計(A)	—	—	3,250	100	6,460	200

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
			2,676	8,090
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料		0	0
	補助金		2,676	8,090
	使用料		0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
			0	0
計(D)=B+C		—	2,676	8,090

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	—	5,926	14,550

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他		2,676	8,090
計(F)	—	2,676	8,090

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	—	3,250	6,460

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	－	市内企業	市内企業
受益者数	－	2,676	4,049
受益者負担額(千円)	－	0	0
受益者負担率(%)	－	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	－	1,214	1,595

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	事務費補助件数		単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	－	2,650	8,090	
実績値	－	2,676	8,090	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	事務費補助金額		単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	－	2,650	8,090	
実績値	－	2,676	8,090	
達成状況	－	○（達成）	○（達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 （①目的が市民・社会のニーズに合っているか） （②事業を市が担う必要があるか（民間・国・県）） ※【1】【2】から	高	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小事業者に対し、実質無利子無担保融資を行う必要性がある中、当該融資制度の利子請求を中小企業者等に代わって実行する金融機関へ事務費を補助するものであり、市民・社会ニーズを満たすものである。 利子補給事業については、信用保証協会を利用した融資に対して行われることから、岐阜市においては岐阜市信用保証協会の利用者に対しての事業となる。当該融資制度の利子請求を中小企業者等に代わって実行する金融機関へ事務費を補助するため、市が事業を担う必要性がある。
効率性 （①費用対効果） （②他に効率的な方法がないか （広域・民間活用・市民協働）） ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	岐阜市信用保証協会の無利子無担保融資の利子請求を中小企業者等に代わって実行する金融機関へ事務費を補助することから、市内中小企業者に対する効果的な経済対策となる。 利子補給は保証協会を通じ行う融資が元となることから、岐阜市においては岐阜市が担う必要性がある。
有効性 （期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か） ※【2】【7】から	高	岐阜市信用保証協会の無利子無担保融資の利子請求を中小企業者等に代わって実行する金融機関へ事務費を補助することから、市内中小企業者に対する効果的な経済対策となる。
公平性 （受益者及び受益者負担は適正か） ※【2】【6】【7】から	高	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小事業者から委任を受けた金融機関に対し、行われるものであり、公平性がある。
〔総合評価〕 （現状維持・改善（統合・縮小含む。）・廃止）	現状維持	岐阜市信用保証協会の無利子無担保融資の利子請求を中小企業者等に代わって実行する金融機関へ事務費を補助することから、市内中小企業者に対する効果的な経済対策であり継続して行っていく必要性がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	004
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜商工会議所経営改善普及事業補助金				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	岐阜商工会議所
実施期間	昭和36 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱・岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		岐阜商工会議所中小企業相談所が行う経営改善普及事業等に補助を行い、事業者への相談・指導体制と創業・経営革新への支援体制の充実を図る。
事業の内容		岐阜市の事業者に対する経営改善に関する相談及び指導や各種講習会の開催など、岐阜商工会議所中小企業相談所が行う経営改善普及事業等に補助を行う。
事業の対象	何を	事業者の経営改善に対する補助金
	誰に	岐阜商工会議所
	どのくらい	経営改善普及事業における人件費及び相談・指導件数に基づき14,000,000円を上限とする。
令和3年度(実施内容)		経営指導員の巡回・窓口指導、講習会での相談指導及び創業塾などへ補助を行った。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	170	5	163	5	162	5
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	170	5	163	5	162	5

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		14,000	14,000	14,000
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	14,000	14,000	14,000
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		14,000	14,000	14,000

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		14,170	14,163	14,162

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		14,170	14,163	14,162

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	会員	会員	会員
受益者数	3,604	3,613	3,573
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	3,932	3,920	3,963

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	14,000	14,000	14,000
実績値	14,000	14,000	14,000

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	巡回・窓口指導	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	5,406	5,419	5,359
実績値	5,057	3,729	2,790
達成状況	×（未達成）	×（未達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	99%が中小企業・小規模事業者である本市において、経営指導員による巡回・窓口指導による経営基盤強化は重要である。 国・県の補助金を中心であるが、事業経費をすべてまかなうことができないため、市の補助が必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	商工会議所法により設立された岐阜商工会議所による事業者への経営改善普及事業であり、費用対効果は高い。 商工会議所法により設立された岐阜商工会議所による事業者への経営改善普及事業であり、適当である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	事業者への経営指導等により、地域経済の活性化を図るという公益性が高い事業に対する補助である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	商工会議所法により設立された岐阜商工会議所による、事業者への経営改善普及事業であり、適当である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。))・廃止)	現状維持	市内事業者の経営改善のため、継続的な支援が必要である。 なお、平成28年度から、人件費及び相談・指導費に基づいて算出した額の合計により補助金額を決定している。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	005
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	柳津町商工会経営改善普及事業補助金				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	柳津町商工会
実施期間	平成18 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱・岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		柳津町商工会が行う経営改善普及事業に補助を行い、事業者への相談・指導体制と経営革新への支援体制の充実を図る。
事業の内容		柳津地域の事業者に対する経営改善に関する相談及び指導や各種講習会の開催など、柳津町商工会が行う経営改善普及事業に補助を行う。
事業の対象	何を	事業者の経営改善に対する補助金
	誰に	柳津町商工会
	どのくらい	経営改善普及事業における人件費及び相談・指導件数に基づき9,000,000円を上限とする。
令和3年度(実施内容)		経営指導員の巡回・窓口指導及び各種講習会の開催など、経営改善普及事業に補助を行った。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	170	5	163	5	162	5
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	170	5	163	5	162	5

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		8,880	8,880	8,880
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	8,880	8,880	8,880
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		8,880	8,880	8,880

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		9,050	9,043	9,042

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		9,050	9,043	9,042

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	会員	会員	会員
受益者数	719	712	757
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	12,587	12,700	11,944

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	9,000	9,000	9,000
実績値	8,880	8,880	8,880

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	巡回・窓口指導	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	1,079	1,068	1,136
実績値	1,486	1,517	1,561
達成状況	○（達成）	○（達成）	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	99%が中小企業・小規模事業者である本市において、経営指導員による巡回・窓口指導による経営基盤強化は重要である。
		国・県の補助金を中心であるが、事業経費をすべてまかなうことができないため、市の補助が必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	商工会法により設立された柳津町商工会による事業者への経営改善普及事業であり、費用対効果は高い。
		商工会法により設立された柳津町商工会による事業者への経営改善普及事業であり、適当である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	事業者への経営指導等により、地域経済の活性化を図るという公益性が高い事業に対する補助である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	商工会法により設立された柳津町商工会による、事業者への経営改善普及事業であり、適当である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	市内事業者の経営改善のため、継続的な支援が必要である。 なお、平成28年度から、人件費及び相談・指導費に基づいて算出した額の合計により補助金額を決定している。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	006
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜県中小企業団体中央会事業補助金				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	岐阜県中小企業団体中央会
実施期間	昭和62 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱・岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		経営資源に制約のある中小企業は、個々で解決しがたい課題も多く、中小企業が相互に連携し、諸問題に対応していくために活動している当事業に対し支援を行う。
事業の内容		中小企業組合等への経営相談・指導、雇用関係制度施策の普及、人材育成のための研修等などの事業に補助を行う。
事業の対象	何を	中小企業の経営改善に対する補助金
	誰に	岐阜県中小企業団体中央会
	どのくらい	組合等組織強化事業の20%以内
令和3年度(実施内容)		中小企業組合等に対し資金制度や融資制度の周知、月刊「中小企業と組合」等による情報提供、官公庁の入札情報の提供、各種協会や協会に対する運営指導などの事業に補助を行った。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	170	5	163	5	162	5
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	170	5	163	5	162	5

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		120	120	120
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	120	120	120
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		120	120	120

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		290	283	282

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		290	283	282

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	会員	会員	会員
受益者数	513	513	513
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	565	551	549

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	120	120	120
実績値	120	120	120

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	巡回・窓口指導	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	770	770	770
実績値	2,663	3,289	2,833
達成状況	○（達成）	○（達成）	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	地方の中小企業においては、今後の見通しは楽観視できない状況である。そのため、同団体によるきめ細やかな中小企業組合等の支援事業は重要である。 国、県及び県内の20市が補助金等を支出し、同団体が中小企業組合等に運営指導等を行うものである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	中小企業については、個々で解決しがたい課題も多く、相互に連携し、諸問題に対応するために組織された組合等に支援している団体であり、費用対効果は高い。 中小企業等協同組合法に基づき設立された団体で、国・岐阜県等から助成を受けて事業活動を行う公益性の強い特別法人であり、適当である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	経営資源による制約が多い中小企業については、個々で解決しがたい課題も多く、組合等を組織して相互に連携し諸問題に対応しているが、当団体は、このような組合に対し支援を行うものである。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	中小企業等協同組合法に基づき設立された団体で、国・岐阜県等から助成を受けて事業活動を行う公益性の強い特別法人であるが、国・県の補助金だけでは事業経費のすべて賄うことはできないため、市の補助が必要である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	市内中小企業、組合等の経営改善のため継続的な支援が必要である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	007
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	事業継続計画(BCP)策定支援事業				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成26年度～	年度	根拠法令・関連計画	事業継続力強化支援計画・岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		市内事業継続計画(BCP)策定支援を促進することにより、災害時に市内企業の経済活動を早期に復旧させ、平時において発生するさまざまなリスクへの対応力を高めることで、取引先から選ばれる、経営基盤の強い市内企業を育成する。
事業の内容		【令和2年度～】BCP策定は、中小企業者にとってハードルが高い(策定が難しい)ことから、令和元年度に改正された小規模事業者支援法に基づく「事業継続力強化支援計画」を商工会、商工会議所と共に策定し、市内事業者「事業継続力強化計画」の策定を支援する。 【令和元年度以前】①BCPセミナー&机上訓練、②補助制度
事業の対象	何を	「事業継続力強化計画」の策定に係るセミナーの開催
	誰に	岐阜商工会議所会員、柳津町商工会会員(柳津町商工会は、R3.3.30認定)※会議所はR2.3.30認定
	どのくらい	2回
令和3年度(実施内容)		事業継続力強化支援計画策定セミナー等事業者BCPセミナーを3回実施し、BCP作成支援を行った。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	634	20	0	0	162	5
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	634	20	0	0	162	5

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		259	0	28
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	242	0	0
	使用料	17	0	0
	印刷製本費	0	0	28
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		259	0	28

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	893	0	190

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	893	0	190

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	市内企業	市内企業	市内企業
受益者数	20	0	20
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	44,650	0	9,475

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)）

活動指標名	BCPセミナー		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	2	2	2	
実績値	2	0	3	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	市内中小企業のBCP策定割合		単位	%
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	9.5	9.5	9.5	
実績値	12.2	17.9	20.3	
達成状況	○(達成)	○(達成)	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	市内事業継続計画(BCP)策定支援を促進することにより、災害時に市内企業の経済活動を早期に復旧させ、平時において発生するさまざまなリスクへの対応力を高めることで、取引先から選ばれる、経営基盤の強い市内企業を育成する。 BCP策定は、中小企業者にとってハードルが高い(策定が難しい)ことから、令和元年度に改正された小規模事業者支援法に基づく「事業継続力強化支援計画」を商工会、商工会議所と共に策定し、中小企業者に「事業継続力強化計画」の策定を支援する。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	柳津町商工会、岐阜商工会議所が市内企業の経営指導などの際に、「事業継続力強化支援計画」の概要を説明するほか、セミナー等を開催する。 市では広報などを担当する。 柳津町商工会、岐阜商工会議所と連携し、「事業継続力強化支援計画」にシフトする。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	今年度はセミナーが開催できなかったことから、動画を作成し、YouTubeで閲覧できるようにした。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	中小企業を対象としているため、無料のセミナーを開催し、BCPの策定の動機づけとする必要がある。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	従来の事業継続計画(BCP)は企業にとってハードルが高いと認識されていることから計画の策定が浸透しにくかった背景がある。 そこで、より簡潔な事業継続計画を策定していただくことで、その第一歩とするもの。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	008
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	事業承継サポート補助金				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	その他補助金	実施主体	市内中小事業者
実施期間	平成28 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		人口減少、高齢化は、市内中小企業者においても、後継者不在による事業継続困難の問題として顕在しつつある。そこで、金融機関及び公的機関が持つ企業情報を活用し、事業継続に悩む市内中小企業者に対し事業承継に関する支援を行い、市内中小企業の事業継続と雇用の場の確保を図り、市内経済の進展の持続を目指す。
事業の内容		市内中小企業者が、M&A(事業譲渡・株式譲渡等)により取引先等の企業に事業承継を行う費用の一部を補助する。
事業の対象	何を	補助対象経費:事業承継にかかる着手金(コンサルティング、事業承継計画の作成、マッチング仲介等の委託費)
	誰に	金融機関・公的機関の支援を受け、M&Aにより事業承継を行う市内中小企業者
	どのくらい	補助額:補助対象経費の1／2以内(限度額:500千円)
令和3年度 (実施内容)		市内中小企業者が、M&A(事業譲渡・株式譲渡等)により取引先等の企業に事業承継を行う費用の一部を補助する標記補助金に対し、3件1,000千円の実績となった。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	634	20	650	20	646	20
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	634	20	650	20	646	20

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		500	800	1,000
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	0	0	0
	補助金	500	800	1,000
	使用料	0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		500	800	1,000

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,134	1,450	1,646

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,134	1,450	1,646

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	市内企業	市内企業	市内企業
受益者数	1	2	3
受益者負担額(千円)	500	1,800	2,000
受益者負担率(%)	44.1%	124.1%	121.5%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,134,000	725,000	548,667

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)）

活動指標名	補助件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	5	5	3
実績値	1	2	3

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	事業承継の着手件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	5	5	3
実績値	1	2	3
達成状況	×（未達成）	×（未達成）	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	本補助金により事業承継を促進することにより、市内中小企業の継続と雇用の場の確保を図ることが出来る。 事業承継は、中小企業者にとってハードルが高いものであるものの、金融機関や公的機関を絡め、本市が補助金として支援を行うことで、市内中小企業の事業承継の一助となるため。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	本補助金により事業承継を促進することにより、市内中小企業の継続と雇用の場の確保を図ることが出来る。 事業承継は、中小企業者にとってハードルが高いものであるものの、金融機関や公的機関を絡め、本市が補助金として支援を行うことで、市内中小企業の事業承継の一助となるため。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	事業承継は、中小企業者にとってハードルが高いものであるものの、金融機関や公的機関を絡め、本市が補助金として支援を行うことで、市内中小企業の事業承継の一助となる。実績としても着実に毎年件数が推移している。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	事業承継を行いたい事業者を広く対象としており公平性がある。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	事業承継は、中小企業者にとってハードルが高いものであるものの、金融機関や公的機関を絡め、本市が補助金として支援を行うことで、市内中小企業の事業承継の一助となるため、継続的に取り組む必要があるため。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0760015 009

【1.基本情報】

事業名	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会
実施期間	平成20 年度～	年度	根拠法令・関連計画	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会規約	

【2.事業概要】

事業の目的		JR岐阜駅周辺地域が一体的な一つの街として、集客性、回遊性、利便性、機能性などの向上を図るため、駅周辺施設が協働して活性化に向けた取り組みを行うことにより、JR岐阜駅周辺の賑わいを創出、商業の活性化、ひいては中心市街地の活性化を図る。
事業の内容		・駅周辺一帯を活用した賑わい創出イベント(ステージイベント、飲食、物販等)の実施 ・駅周辺施設全体を把握できる案内ガイドマップの作成 ・安心安全な地域を実現するための情報共有の徹底
事業の 対象	何を	JR岐阜駅周辺活性化事業に対する負担金
	誰に	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会
	どのくらい	500千円
令和3年度 (実施内容)		・主催イベントについては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止 ・駅周辺施設全体を把握できる案内ガイドマップの作成(年度内2回発行) ・安心安全な地域を実現するための情報共有の徹底(昨年度は総務運営委員会2回)

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	680	20	650	20	646	20
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	680	20	650	20	646	20

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		475	449	373
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	475	449	373
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		475	449	373

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,155	1,099	1,019

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,155	1,099	1,019

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,155,000	1,099,000	1,019,000

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	負担金額	単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	－	－	－
実績値	475	449	373

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	主催イベント来街者数	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	8,000	8,000	－
実績値	6,672	766	－
達成状況	×（未達成）	×（未達成）	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	JR岐阜駅周辺施設の円滑な運営のため各施設が情報共有を図り連携することは重要である。 JR岐阜駅周辺施設を所管している県、市、民間企業が負担金を捻出。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	負担金は自主イベントやマップの作成費用等であり、賑わいと利便性に寄与している。 市だけでなく、県と民間企業も負担している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	JR岐阜駅周辺施設の円滑な運営のため各施設が連携を図っており、各施設の情報も共有できている。 イベントの実施などにより、来街者が見込めることから、一定の効果がある。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	負担金は市だけでなく、県と民間企業も負担している。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	JR岐阜駅周辺施設が協議し連携を図ることは重要である。ただし、負担金を徴することについて見直しを図るべく、平成30年度に協議を行ったが、必要な経費であり継続すべきであるとの意見が多かったため、現状維持となった。 なお、構成員の見直しなど、協議会のスリム化は実施された。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	010
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	海外産業交流推進事業				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	友好都市等産業交流推進委員会
実施期間	平成21 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		岐阜市と友好都市関係等にある海外の都市との間におけるアパレル産業をはじめとする各種産業文化交流と調査研究の実施。
事業の内容		海外産業交流に資する事業及び産業交流全般にかかる情報収集等のため実施する事業に対し、負担金を交付する。
事業 の 対 象	何を	市負担金
	誰に	友好都市等産業交流推進委員会
	どのくらい	友好都市等産業交流推進委員会で承認された額
令和3年度 (実施内容)		岐阜市のホストタウン相手国であるスロバキア・ブラチスラバ市において、伝統工芸品など岐阜市の産品等のPR事業を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の傾向にあることから、市として渡航を伴う事業への予算化は見送られたため、令和3年度の事業は実施しないこととなった。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,020	30	975	30	969	30
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,020	30	975	30	969	30

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	2,616	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		2,616	0	0

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		3,636	975	969

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		3,636	975	969

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	友好都市等産業交流推進委員会	友好都市等産業交流推進委員会	友好都市等産業交流推進委員会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	3,636,000	975,000	969,000

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	負担金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	4,010	—	—
実績値	2,616	—	—

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	セミナー参加数・交流企業数	単位	人・件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	2	—	—
実績値	2	—	—
達成状況	○（達成）	—	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	友好都市等との周年事業の際には、岐阜市の地場産業等を海外市場にPRし、また、海外の産業活力を導入することを目的とする事業であり、必要である。 岐阜市の地場産業等の活性化を目的としており、市が負担金を支払うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	産業交流としては成果は上がっているものの、実際の販路開拓となると、短期間では結果が出にくい。 岐阜市のほか、アパレル関係団体や商工会議所のほか、経済団体を中心に、官民一体となって事業を実施している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	岐阜市のホストタウン相手国であるスロバキア・ブラチスラバ市において、伝統工芸品など岐阜市の産品等のPR事業を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の傾向にあることから、市として渡航を伴う事業への予算化は見送られたため、令和3年度の事業は実施しないこととなった。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	岐阜市の地場産業等の活性化を目的としており、市内企業の利益となる。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	地場産業等の活性化のため、官民一体で、企業等が海外展開が図れるよう事業を推進していくことが必要であり、事業規模や内容の見直しを逐次行いながら事業を継続する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	—	011
----	---------	---	-----

【1.基本情報】

事業名	中小企業景況調査				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成5 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		市内中小企業に対し、日常の経営活動状況についてアンケートを行うことで、市内の経済状況を把握し、適切な施策を行うための資料とする。
事業の内容		毎年7月と1月に、アンケート調査の対象となる300企業に調査票を送付し、返信された調査票を集計し、経済状況をポイントで表す。
事業の 対象	何を	中小企業の景況についてのアンケート調査
	誰に	市内中小企業 300企業
	どのくらい	年2回
令和3年度 (実施内容)		7月調査では300企業に調査票を送付し187企業から回答を得た。 1月調査では300企業に調査票を送付し197企業から回答を得た。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,360	40	1,300	40	1,292	40
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,360	40	1,300	40	1,292	40

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		96	99	101
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	郵送料	83	85	87
	封筒印刷	9	10	10
	宛名シール	4	4	4
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		96	99	101

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,456	1,399	1,393

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,456	1,399	1,393

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜市	岐阜市	岐阜市
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,456,000	1,399,000	1,393,000

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)）

活動指標名	調査回数	単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	2	2	2
実績値	2	2	2

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	回答件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	600	500	500
実績値	385	382	384
達成状況	×（未達成）	×（未達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	適切な施策を行うために、市内の経済状況の調査を行うことは、市内中小企業のニーズに合っている。 市内中小企業への支援策を検討するために実施している事業であり、民間・国・県ではなく市が主体的に実施するべきである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	広報ぎふ、岐阜市HPにて調査結果を公表しており、費用対効果は高い。 市内企業が対象であるため広域的な連携は不要であり、また調査対象とする企業数が300であることから業務委託を行うほどではない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	市内の経済状況を把握し適切な施策を行うこと自体は有効である。また、本課のみならず、他課の事業運営の基礎データとしても利用されている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市内中小企業が受益者であり適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	市内中小企業の経済活動状況を把握し、経営支援策等を進めるために必要な事業である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	012
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	ビジネスチャレンジ支援事業				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成27 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		創業予定者や企業経営者に対する経営相談機能の充実を図るとともに、販路開拓や売上げ増に直結する具体策をアドバイスする中小企業支援の仕組みを構築する。
事業の内容		市立中央図書館内に相談窓口を設置し、企業及び経営に関する各種相談に応じるほか、外部講師によるセミナーを開催する。
事業の対象	何を	創業及び経営の支援
	誰に	創業者及び市内中小企業者
	どのくらい	・週2回相談窓口を開設(平成28年度以前は週1回) ・セミナー(年4回)
令和3年度(実施内容)		・週2回相談窓口を開設 ・ミニセミナー 3回 ・岐阜市ビジネスセミナー4回開催(オンライン)

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,060	90	1,300	40	775	24
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	3,060	90	1,300	40	775	24

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,042	94	295
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	報償費	620	0	105
	旅費	6	0	0
	需用費	416	94	190
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		1,042	94	295

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		4,102	1,394	1,070

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	4,102	1,394	1,070

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	相談者＋受講者	相談者＋受講者	相談者＋受講者
受益者数	527	192	354
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	7,784	7,260	3,023

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)

活動指標名	相談者数＋受講者	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	720	720	550
実績値	527	192	354

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	相談者数＋受講者	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	720	720	550
実績値	527	192	354
達成状況	×（未達成）	×（未達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	創業・経営相談や販路開拓など、売上げ増に直結する具体策をアドバイスすることは適当である。 市と国(岐阜県よろず支援拠点)が連携して行っている。独自のテーマでセミナーを開催するなど、市が実施する意義は大きい。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	相談窓口で対応するコーディネーターは国(岐阜県よろず支援拠点)より派遣されており、費用対効果は大きい。 国(岐阜県よろず支援拠点)より派遣されているコーディネーターが、ビジネス図書の充実などによりビジネス支援にも力を入れている市立中央図書館において実施している事業であり、相乗効果を生み、効率的である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	相談窓口について、令和元年度より、相談者が訪問しやすいように開催日を火曜日、木曜日へと変更し、広報、WEB、SNS等にて更なる周知を図った結果、全体の受講者数は増となった。引き続き広報等による周知を進めることで効果を高めていく見込みである。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市内の企業経営者や創業予定者を対象としており適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	改善 (統合・縮小含む。)	経営相談機能の充実や、販路開拓や売上げ増に直結する具体策のアドバイスなど、中小企業への支援は重要性を増している。 令和元年度より、週2回(木・土)から需要の多い週2回(火・木)へと変更するなど、利用者の利便性向上を図っている。 令和4年度よりビジネスセミナーは、ぎふふしスタートアップ支援事業へ移管する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	013
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	高校生ビジネスプラン・グランプリ				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	その他	補助等の種類	-	実施主体	十六銀行、日本政策金融公庫、岐阜市信用保証協会、岐阜市
実施期間	令和元 年度～	年度	根拠法令・関連計画	創業支援等事業計画・岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		若年層への「創業機運の醸成」
事業の内容		市立岐阜商業高校においてビジネスプラン作成授業を行い、「高校生ビジネスプラン・グランプリ」に参加させる。日本政策金融公庫、十六銀行、岐阜市信用保証協会とともに授業を行い、高校生の起業マインドの醸成を図る。
事業の対象	何を	起業意識の醸成
	誰に	生徒40人程度
	どのくらい	2時間×4回の授業を行う
令和3年度 (実施内容)		5/21講師:日本政策金融公庫、6/11講師:岐阜市信用保証協会、7/16講師:十六銀行 9/3(中止)生徒によるビジネスプラン発表→提出前の10班のプラン取りまとめ、講師と市からコメント・評価を実施

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	272	8	0	0	258	8
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	272	8	0	0	258	8

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目				
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		0	0	0

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	272	0	258

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	272	0	258

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	高校生	高校生	高校生
受益者数	41	0	40
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	6,634		6,460

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	授業数	単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	4	4	4
実績値	4	0	3

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	ビジネスプラン参加件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	5	7	7
実績値	7	0	10
達成状況	○（達成）	—	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	創業が少ないことから、若者に創業マインドを醸成することは必要。 民間金融機関と連携して実施している。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	創業者による創業体験等を聞くことは、高校生の興味を引くにあたって、必要。 民間金融機関と連携して実施している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	商業高校の授業の一環として開催するものであり、ビジネスプランを作成することは、意義がある。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	今後、対象となる高校生を増やしていく。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	改善 (統合・縮小含む。)	創業が少ない本市にあつて、創業者を増やすことは重要である。若年層のうちから創業マインドを醸成する本事業は、重要であると考えられる。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	—	014
----	---------	---	-----

【1.基本情報】

事業名	ぎふしスタートアップ支援事業				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	委託(民間)	補助等の種類	その他補助金	実施主体	(一社)岐阜みらいポータル協会
実施期間	令和 3 年度～	令和 年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		「岐阜イーストライジング24」において、「岐阜市リモートオフィスの運営」と「ぎふしスタートアップ相談窓口」を二本柱としたスタートアップ支援事業を行い、多様なライフスタイル対応できる労働環境を提供するとともに、市内での起業家数の増加や、企業間交流による新たな事業やサービスの創出などを図る。
事業の内容		リモートオフィス(個室)、シェアオフィス(固定席)及びコワーキングスペース(自由席)の設置、スタートアップ相談窓口の設置、イベントやセミナー等の開催
事業 の 対 象	何を	起業や経営の相談、リモートオフィス
	誰に	企業、個人
	どのくらい	相談窓口は週6日、イベントやセミナーは月1回、リモートオフィスは毎日(祝日休館)
令和3年度 (実施内容)		相談窓口 = 相談者数 187件、起業数 7件 リモートオフィス=会員数 39名、利用者延べ数2,474名 イベント・セミナー開催(7月～3月) 9回

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,020	30	1,950	60	3,876	120
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,020	30	1,950	60	3,876	120

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		47,183	38,389	54,211
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	家賃	13,629	19,431	19,431
	運営委託	33,374	17,446	34,742
	その他	180	1,512	38
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		47,183	38,389	54,211

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	48,203	40,339	58,087

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金	3,158	9,347	16,376
県支出金			
市債			
使用料・手数料	214	1,788	4,973
その他			
計(F)	3,372	11,135	21,349

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	44,831	29,204	36,738

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	施設利用者	施設利用者	施設利用者
受益者数	703	1,902	2,474
受益者負担額(千円)	214	1,788	4,973
受益者負担率(%)	0.4%	4.4%	8.6%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	63,771	15,354	14,850

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	スタートアップ相談窓口	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	－	－	450
実績値	－	－	187

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	起業者数	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	－	－	10
実績値	－	－	7
達成状況	－	－	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	多様なライフスタイルに対応できる労働環境を提供するとともに、起業や経営者を支援し、新たな事業やサービスを創出させ、市経済の活性化に資する事業であり、市民のニーズは高い。 民間事業者に委託して実施している事業である
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	岐阜市リモートオフィスのランニングコストが高いことから、利用者数の増加は必須であり、今後、営業活動等により増加を図る 民間事業者に委託して実施している事業である
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	事業開始以後、リモートオフィスの利用者数及び相談窓口対応件数は毎月増加しており、相談窓口においても新たに開業者が誕生していることから、市のスタートアップ拠点として定着を図る
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	リモートオフィスは会員以外でも、ビジタープランを設けており、相談窓口は無料に対応していることから、受益者は公平である
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。))・廃止)	改善 (統合・縮小含む。)	リモートオフィスの運営については、3年間の実証事業であることから、引き続き利用者の増加を図り、事業の継続を検討する

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0760015 015

【1.基本情報】

事業名	岐阜市事業創造支援補助金				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	その他補助金	実施主体	岐阜市
実施期間	平成21 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市事業創造支援補助金交付要綱 岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		①大学等の高度な技術を活用することにより産業の活性化を図る ②新規創業や新たな事業分野への進出促進による産業の活性化を図る ③自社開発した製品・サービスの販路・提携先開拓による産業の活性化を図る
事業の内容		①大学等の技術や知識を活用して、新技術・新商品・新サービス等の共同研究開発を行う中小企業等に対し費用の一部を補助する(産学官連携) ②新規性や独創性のある新規事業の開発に対し、費用の一部を補助する(新規事業開発) ③自社開発した製品・サービスの販路等のためオンライン見本市等への出展を行う市内中小企業者に対し、出展経費の一部を補助する(オンライン見本市等出展)
事業の対象	何を	①研究資金等(産学官連携) ②開業及び事業資金等(新規事業開発) ③オンライン見本市等出展経費(オンライン見本市等出展)
	誰に	①市内中小企業で大学等と連携して事業を行う企業(産学官連携) ②創業を目指すものまたは市内中小企業(新規事業開発) ③オンライン見本市へ出展する市内中小企業等(オンライン見本市等出展)
	どのくらい	①事業費の2/3以内で限度額300万円(産学官連携) ②事業費の1/2以内で限度額100万円(新規事業開発) ③(通常枠)対象経費の1/2以内で、限度額20万円、(特別枠)補助対象経費の額以内で、限度額40万円(オンライン見本市等出展)
令和3年度(実施内容)		①年間1件の補助(1,797千円) ②年間1件の補助(762千円) ③年間1件の補助(200千円)

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,800	200	6,500	200	6,460	200
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	6,800	200	6,500	200	6,460	200

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		5,414	2,238	2,809
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	5,368	2,188	2,759
	審査委員報酬	46	50	50
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		5,414	2,238	2,809

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	12,214	8,738	9,269

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	12,214	8,738	9,269

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	補助対象者	補助対象者	補助対象者
受益者数	17	7	3
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	718,471	1,248,286	3,089,667

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	5,000	5,000	5,000
実績値	5,368	2,188	2,759

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	実施事業件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	13	13	22
実績値	17	7	3
達成状況	○（達成）	×（未達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	中小企業が進める新技術・新製品の開発や新規事業への支援、新商品の販売促進として有効な施策であり、実際に新商品の開発や販路拡大につながっている。産業活性化のために必要な事業である。 市内企業等の産業を活性化させるための施策であり、民間が主体的に実施するものではない。市の産業振興に資する国、県の補助金は積極的に活用していくべき。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	中小企業が進める新技術・新製品の開発や新規事業への支援、新商品の販売促進として有効な施策であり、実際に新商品の開発や販路拡大につながっている。産業活性化のために必要な事業である。 市内企業等の産業を活性化させるための施策であり、広域に実施するものではない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	中小企業が進める新技術・新製品の開発や新規事業への支援、新商品の販売促進として有効な施策であり、実際に新商品の開発や販路拡大につながっている。産業活性化のために必要な事業である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	大学との共同研究による新技術・新製品・新サービスの開発や新規事業への参入などは、多額の費用がかかり、中小企業等にとってはハードルが高い。そのため補助率を高めに設定し、共同研究開発等にチャレンジしやすい環境を作ることは重要である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	改善 (統合・縮小含む。)	中小企業が産学連携し新技術の開発をするのに有効な施策である。加えて新産業創出のためスタートアップ企業を支援する補助金へ改善する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0760015 016

【1.基本情報】

事業名	岐阜地域産学官連携交流会				
担当部名	経済部	担当課名	商工課		
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成14 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		大学の技術の実用化。 産学共同研究による産業の高度化、新産業の創出。 大学の知識の活用による産業の活性化。
事業の内容		岐阜市はコーディネーター役として、大学の教授と企業の代表者や研究者とのマッチングを積極的に行う。そのため、産学官連携の仕組みづくりを構築し、交流会など具体的事業を企画実施する。
事業の対象	何を	市内企業と大学の専門教授とのコーディネート
	誰に	市内企業
	どのくらい	産学連携創出に繋げるマッチングを行う
令和3年度 (実施内容)		新型コロナウイルス感染防止の観点から、オンラインでの開催とした。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,040	60	975	30	1,938	60
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	2,040	60	975	30	1,938	60

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		165	0	299
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	165	0	199
	報償費	0	0	100
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		165	0	299

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	2,205	975	2,237

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	2,205	975	2,237

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	交流会の参加者	交流会の参加者	交流会の参加者
受益者数	250	0	60
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	8,820		37,283

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	出展ブース数	単位	ブース
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	20	20	20
実績値	0	0	15

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	マッチング件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	5	5	5
実績値	0	0	4
達成状況	—	—	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	岐阜地域の大学及び高専12校の教員の専門知識と人財への関心は高い。 岐阜商工会議所との共催事業であり、それぞれの得意分野を協力しながら実施している。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	大学・高専は周辺市町にも立地しており、参加企業は市外企業も多いため、H28年度より周辺市町と連携し、本事業に関する広報活動を行っている。 大学・高専は周辺市町にも立地しており、参加企業は市外企業も多いため、H28年度より周辺市町と連携し、本事業に関する広報活動を行っている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	大学等と企業の交流の場として、毎年度一定のマッチングがある。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	出展ブースの装飾費用等は、各大学等が負担している。また会場使用料は共催者である岐阜商工会議所が負担している。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	本市と連携する大学等や商工会議所など関係機関と連携を図りながら継続していく必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	017
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	柳ヶ瀬ジュラシックアーケード				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	柳ヶ瀬ジュラシックアーケード実行委員会
実施期間	平成23 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的		趣向を凝らした多種多様なイベントを開催することにより、商店街の来街者を増やし、賑わいを創出し、商店街と中心市街地の活性化を図る。
事業の内容		ジュラシックアーケード(可動式大型模型展示)等、商店街で実施するイベント事業に対して助成する。
事業の対象	何を	ジュラシックアーケード(可動式大型模型展示)等、商店街で実施するイベント事業に対して助成する。
	誰に	柳ヶ瀬ジュラシックアーケード実行委員会
	どのくらい	補助対象経費の3分の1以内 令和2年度、令和3年度0円
令和3年度(実施内容)		新型コロナウイルス感染症拡大のため、事業中止。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	680	20	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	680	20	0	0	0	0

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		900	0	0
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	900	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		900	0	0

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,580	0	0

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,580	0	0

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	柳ヶ瀬ジュラシックアーケード実行委員会	該当なし	該当なし
受益者数	1	0	0
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%		
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,580,000		

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	イベント開催日数	単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	2	－	－
実績値	2	－	－

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	来街者数	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	90,000	－	－
実績値	90,000	－	－
達成状況	○（達成）	—	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	商店街団体が協力し、一体となって運営しており、柳ヶ瀬での毎年恒例のイベントになっている。子供連れの家族が多く来街し、好評を得ている。 商店街団体が協力し、商店街振興のために行うイベントであり、中心市街地の賑わいのために市が支援を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	毎回約100,000人もの来街者があり、賑わいを創出している。 市が支援を行う必要性はあるが、長期的には行政に頼らない自主運営の検討は必要である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	柳ヶ瀬の各商店街団体が主体となって活動し、賑わいを創出する事業であり、中心市街地の活性化に効果が図られている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会が実施しているイベントであり、公平性は保たれている。 受益者負担額は要綱に基づき事業費の1／3であり、適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	子供にも好評で人気のあるイベントであるため、賑わい創出事業として継続。 より効果的な事業展開、自主運営できる仕組みづくり及び地元関係者との事前の連絡調整徹底が求められる。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	018
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	信長楽市				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	岐阜市商店街振興組合連合会
実施期間	平成29 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的		中心市街地活性化事業「信長楽市」にあわせ、中心市街地活性化イベントとして「市商連信長楽市」を実施することにより、中心市街地のにぎわいを創出し、活気ある商店街を目指す。
事業の内容		市商連信長楽市事業(境内にぎわいショー、ステージショー、スタンプラリー)
事業 の 対 象	何を	市商連信長楽市開催に対する補助金
	誰に	岐阜市商店街振興組合連合会
	どのくらい	補助対象経費の3分の1以内 令和3年度461千円 (令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため事業中止)
令和3年度 (実施内容)		小中学生が制作したフラッグ及び事業PRのためのフラッグ・ペナントをアーケードに掲示。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0		0		291	9
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	0	0	0	0	291	9

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	461
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	団体事業補助金	0	0	461
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		0	0	461

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	0	0	752

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	0	0	752

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	該当なし	該当なし	岐阜市商店街振興組合連合会
受益者数	0	0	1
受益者負担額(千円)			0
受益者負担率(%)			0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			751,700

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	開催日		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	－	－	14	
実績値	－	－	23	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	イベント来街者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	－	－	2,113	
実績値	－	－	2,017	
達成状況	—	—	×（未達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	商店街団体が協力し、一体となって運営しており、毎年恒例のイベントになっている。 商店街団体が協力し、商店街振興のために行うイベントであり、中心市街地の賑わいのために市が支援を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	中心市街地に賑わいを創出している。 市が支援を行う必要性はあるが、長期的には行政に頼らない自主運営の検討は必要である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	各商店街団体が主体となって活動し、賑わいを創出する事業であり、中心市街地の活性化に効果が図られている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	岐阜市商店街振興組合連合会が実施しているイベントであり、公平性は保たれている。 受益者負担額は要綱に基づき事業費の1／3であり、適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	賑わいの創出のため必要である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	019
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	ぎふ柳ヶ瀬夏まつり				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	ぎふ柳ヶ瀬夏まつり実行委員会
実施期間	令和2 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的		趣向を凝らした多種多様なイベントを開催することにより、商店街の来街者を増やし、賑わいを創出し、商店街と中心市街地の活性化を図る。
事業の内容		ぎふ柳ヶ瀬夏まつり等、商店街で実施するイベント事業に対して助成する。
事業の対象	何を	ぎふ柳ヶ瀬夏まつり開催に対する補助金
	誰に	ぎふ柳ヶ瀬夏まつり実行委員会
	どのくらい	補助対象経費の3分の1以内 令和3年度0円
令和3年度(実施内容)		新型コロナウイルス感染症拡大のため事業中止。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	—		0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	—		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	—		0		0	
計(A)	—	—	0	0	0	0

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		—	0	0
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目				
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		—		
計(D)=B+C		—	0	0

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		—	0	0

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	—	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	—	0	0

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	－	－	－
受益者数	－	－	－
受益者負担額(千円)			
受益者負担率(%)			
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	イベント参加者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	－	－	－	－
実績値	－	－	－	－

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	イベント来街者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	－	－	－	－
実績値	－	－	－	－
達成状況	—	—	—	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	購買力が高いとされる女性をターゲットとしたイベントが求められている。 商店街団体が協力し、商店街振興のために行うイベントであり、中心市街地の賑わいのために市が支援を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	来街者があり、賑わいを創出している。 市が支援を行う必要性はあるが、長期的には行政に頼らない自主運営の検討は必要である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	柳ヶ瀬の各商店街団体が主体となって活動し、賑わいを創出する事業であり、中心市街地の活性化に効果が図られている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会が実施しているイベントであり、公平性は保たれている。 受益者負担額は要綱に基づき事業費の1／3であり、適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	より効果的な事業展開、自主運営できる仕組みづくり及び地元関係者との事前の連絡調整徹底が求められる。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0760015 020

【1.基本情報】

事業名	商店街共同施設整備助成事業				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	その他補助金	実施主体	商店街団体(商店街振興組合、発展会等)
実施期間	昭和62 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的		商店街の魅力アップと快適な商業空間の創設
事業の内容		商店街団体等から要望のあった街路灯やアーケード等の共同施設の新設（建替えを含む）及び修繕について助成する。
事業の対象	何を	街路灯、アーケード、カラー舗装、その他の共同施設等の新設または修繕する事業に対する補助金
	誰に	商店街団体等（商店街振興組合、発展会等）
	どのくらい	事業費の25%以内（商店街振興組合）または20%（発展会等）以内 令和3年度9,691千円
令和3年度（実施内容）		街路灯LED化2件と支柱工事1件に対する助成を行った。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,156	34	585	18	872	27
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,156	34	585	18	872	27

(2)物にかかるコスト

	令和元年度決算額(千円)		令和2年度決算額(千円)		令和3年度決算額(千円)	
	直接経費【直接事業費】(B)		令和2年度決算額(千円)		令和3年度決算額(千円)	
	5,298		662		9,691	
項目	直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)		令和3年度決算額(千円)	
	令和元年度決算額(千円)		令和2年度決算額(千円)		令和3年度決算額(千円)	
補助金	5,298		662		9,691	
減価償却費【施設管理】(C)	0		0		0	
計(D)=B+C	5,298		662		9,691	

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)		令和2年度決算額(千円)		令和3年度決算額(千円)	
	6,454		1,247		10,563	

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	6,454	1,247	10,563

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	商店街団体	商店街団体	商店街団体
受益者数	4	2	3
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,613,500	623,500	3,521,033

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	6,795	3,655	11,361
実績値	5,298	662	9,691

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	補助件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	7	3	6
実績値	4	2	3
達成状況	×（未達成）	×（未達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	商店街団体が主体となる事業で、商店街のイメージアップにつながる事業である。また、来街者の安心安全の観点からも必要な事業である。 不特定多数の市民が訪れる商店街に対しての公共性の高い商業振興策であり、市が支援することは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	補助率は1／4～1／5であり、商店街の安心安全、イメージアップを考えると費用対効果はある。 後継者不足などの理由により衰退する商店街で、すべてを自己負担として改善していくことは困難である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	アーケードの改修、街路灯のLED化などにより、来街者の安心安全と明るい商店街としてのイメージアップが図られる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	商店街振興組合だけでなく、20人以上で構成される発展会へも支援を行っている。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	後継者不足などの理由により衰退する商店街の共同施設を維持管理するには、来街者の安心安全の観点からも、行政の支援が必要である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0760015 021

【1.基本情報】

事業名	岐阜市中心市街地空き店舗活用事業				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	その他補助金	実施主体	商店街団体又は商店街団体から推薦を受けた個人、法人
実施期間	平成9 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中心市街地空き店舗活用事業等補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的		空き店舗の減少により商店街の連続性を保ち、モールとしての魅力を維持することで、活力と賑わいのある商店街づくりを推進する。
事業の内容		小売業等を営む出店者が、空き店舗を活用して行う事業に対して3年間を限度として、店舗賃借料と初期費用の一部を助成する。
事業の対象	何を	中心市街地空き店舗等活用事業に対する補助金
	誰に	商店街団体又は商店街団体から推薦を受けた出店者
	どのくらい	補助対象経費 店舗賃借料 1年目1/3以内 2年目1/4以内 3年目1/6以内 各年上限60万円
令和3年度 (実施内容)		店舗賃借料と初期費用の一部を助成した。 申請実績→40件 (内訳 新規18件 継続22件)

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,380	70	2,275	70	2,261	70
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	2,380	70	2,275	70	2,261	70

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		10,153	13,167	21,461
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	10,153	13,167	21,461
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		10,153	13,167	21,461

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		12,533	15,442	23,722

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		12,533	15,442	23,722

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	出店者	出店者	出店者
受益者数	30	32	40
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	417,767	482,563	593,050

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	22,216	19,985	29,239
実績値	10,153	13,167	21,461

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	新規補助件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	11	10	14
実績値	7	12	18
達成状況	×（未達成）	○（達成）	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	中心市街地へ出店したいという経営者のニーズ、新たな魅力的な店舗の出店を求める市民のニーズ、それぞれに答えている。 空き店舗対策に係る事業に対して支援を行うことは、空き店舗を解消し、岐阜市中心市街地の振興策として行政が行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	毎年1～2千万円の支援を行っているが、確実に出店者は増えており、中心市街地の賑わいに貢献している。 中心市街地の出店に結びついているため有効な施策であるが、利用者の要望も取り入れ支援内容は常に見直しを検討する。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	平成9年度から中心市街地の空き店舗対策事業として実施し、令和3年度までで187件の出店があった。 現在の空き店舗、空き地は減少傾向にあり、効果が出ている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	法人組合の活動区域への出店は全てを対象としている。 出店者には家賃及び初期費用の一部を助成するが、要綱に基づき適正に支援している。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	中心市街地への出店を促し、商店街の新陳代謝をもたらし、賑わいを創出するための有効な施策である。 また、両商店街振興組合連合会区域において、年に1回空き店舗ツアーも開催している。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	022
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	商店街街路灯等電灯料補助				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	商店街団体(商店街振興組合、発展会等)
実施期間	昭和62 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市街路灯等電灯料補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的		市内の商店街活動を行う団体に電灯料の一部を助成することにより、商店街機能の強化及び商店街の活性化を図る。
事業の内容		市内の商店街活動を行う団体に電灯料の一部を助成することにより、商店街機能の強化及び商店街の活性化を図る。
事業の対象	何を	商店街街路灯の電灯料に対する補助金
	誰に	商店街団体(商店街振興組合、発展会等)
	どのくらい	管理する街路灯の本数及び容量に応じて電灯料の一部を助成 令和3年度 3,088千円
令和3年度(実施内容)		来街者が安全で楽しく買い物をするために、商店街が維持、管理する街路灯の電灯料に対し助成を行った。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	272	8	260	8	258	8
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	832	80	824	80	824	80
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,104	88	1,084	88	1,082	88

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		3,427	3,192	3,088
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	3,427	3,192	3,088
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		3,427	3,192	3,088

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	4,531	4,276	4,170

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	4,531	4,276	4,170

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	商店街団体	商店街団体	商店街団体
受益者数	61	60	58
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0	0	0
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	74,279	71,267	71,903

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	3,444	3,251	3,283
実績値	3,427	3,192	3,088

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	補助件数	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	61	61	60
実績値	61	60	58
達成状況	○（達成）	○（達成）	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	商店街団体が主体となる事業で明るい商店街としてのイメージアップにつながり、来街者の安心安全からも必要な事業である。 不特定多数の市民が訪れる商店街に対しての公共性の高い商業振興策であり、市が支援することは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	市内全域からの申請であり、年間の補助額と比して明るい商店街のイメージアップ、来街者の安心安全を考慮すると、費用対効果はある。 人口減少、後継者不足などの理由により衰退する商店街で、すべてを自己負担として街路灯の維持をしていくことは困難である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	来街者の安心安全と明るい商店街としてのイメージアップが図られる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	商店街振興組合だけでなく、20人以上で構成される発展会等へも支援を行っている。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	人口減少、後継者不足などの理由により衰退する商店街の街路灯を維持管理するには、来街者の安心安全の観点からも行政の支援が必要である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	023
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	伝統的工芸品「岐阜提灯」に関する振興				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	岐阜提灯協同組合
実施期間	昭和62 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱、岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		岐阜の代表的な伝統的工芸品であり、特産品である「岐阜提灯」の振興を図る			
事業の内容		岐阜提灯協同組合が行う、岐阜提灯の需要開拓、後継者育成、一般消費者への普及等年間を通じて行われる振興事業に対して、補助金を交付する			
事業の 対象	何を	市補助金			
	誰に	岐阜提灯協同組合			
	どのくらい	振興事業に係る費用のうち、国・県の補助金を除いた額(ただし予算の範囲内)			
令和3年度 (実施内容)		振興計画に基づき、一般消費者の認知向上を図るため、展示会を開催するなどの「岐阜提灯」の振興事業に対する補助を行った。※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、伝統工芸士認定事業などの一部事業が中止となった。			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	510	15	488	15	485	15
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	510	15	488	15	485	15

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		513	865	1,000
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	513	865	1,000
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		513	865	1,000

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,023	1,353	1,485

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,023	1,353	1,485

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜提灯協同組合	岐阜提灯協同組合	岐阜提灯協同組合
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	848	1,296	1,087
受益者負担率(%)	82.9%	95.8%	73.2%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,023,000	1,352,500	1,484,500

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	1,000	1,000	1,000
実績値	513	865	1,000

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	組合内の伝統工芸士の人数	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	8	8	8
実績値	10	10	10
達成状況	○（達成）	○（達成）	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	岐阜提灯は、独自の技術を要することから、ひとたび途絶えてしまうと容易に再興できない。工業製品としての役割とともに、「経済産業大臣指定伝統的工芸品」として、本市を発信する役割も有しており、地域のアイデンティティを支える意味でも重要である。 国の伝統的工芸品に指定されている岐阜提灯は、国・県・市それぞれが伝統産業を守るため支援していく必要がある。市だけではなく、国、県の補助も最大限活用すべき。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	岐阜提灯は、工業製品としての役割とともに、「経済産業大臣指定伝統的工芸品」として、本市を発信する役割も有しており、地域のアイデンティティを支える意味でも支援は重要である。 岐阜提灯の主な産地は岐阜市となっているため、広域連携等は妥当ではない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	岐阜提灯は、工業製品としての役割とともに、「経済産業大臣指定伝統的工芸品」として、本市を発信する役割も有しており、産業としての側面だけではなく、市をPRする文化的な価値を有する側面がある。次世代を担う組合内の伝統工芸士も増えている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	岐阜提灯は、工業製品としての役割とともに、「経済産業大臣指定伝統的工芸品」として、本市を発信する役割も有しており、地域のアイデンティティを支える意味でも支援は重要である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	歴史ある郷土の伝統産業を守るため、伝統的工芸品として国の指定を受けている岐阜提灯の支援の継続が必要である。今後はより主体的な活動が望まれる。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	024
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	伝統工芸品県外常設展示事業				
担当部名	経済部	担当課名	商工課		
実施方法	直営	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	岐阜市
実施期間	昭和63 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		岐阜の代表的な伝統工芸品(岐阜提灯・和傘)について、全国の人の理解を深め、岐阜の地場産業の振興を図る。
事業の内容		岐阜の伝統工芸品について、全国に発信するため、東京の中心部にある十六銀行東京支店のウィンドウにおいて、常設展示を実施する。
事業 の 対 象	何を	岐阜の伝統工芸品の紹介
	誰に	県外の人
	どのくらい	5月から10月まで
令和3年度 (実施内容)		東京の中心部にある十六銀行東京支店のウィンドウにおいて、岐阜提灯及び岐阜和傘のパネル展示により、岐阜市の伝統工芸品のPRを行った。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	33	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	33	1	32	1

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		333	333	333
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	業務委託	333	333	333
	旅費	0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		333	333	333

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		367	366	365

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		367	366	365

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	伝統工芸品事業者	伝統工芸品事業者	伝統工芸品事業者
受益者数	11	11	14
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	33,364	33,227	26,093

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	展示箇所	単位	箇所
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	1	1	1
実績値	1	1	1

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	関東地方から来た長良川温泉の宿泊者数(暦年)	単位	百人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	450	450	450
実績値	505	221	173
達成状況	○（達成）	×（未達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	伝統工芸品は、工業製品としての役割とともに、市を発信する役割も有しており、地域のアイデンティティを支える意味で、PRしていくことは重要である。 市の伝統工芸品を鶴飼や岐阜城と合わせ、東京でPRし、市への誘客を図るための展示であり、行政が行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	観光コンベンション課と共同で、鶴飼や岐阜城と合わせてPRすることで、費用を抑えるとともに相乗効果を持たせている。 十六銀行東京支店のウィンドウは立地も良く、無料で場所を提供いただいているため効率的と言える。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	関東地方から来た長良川温泉の宿泊者数は増加傾向にある(コロナ禍以前)。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	伝統工芸品は、工業製品としての役割とともに、市を発信する役割も有しており、地域のアイデンティティを支える意味で、PRしていくことは重要である。また伝統工芸品単独でなく、鶴飼いや岐阜城と合わせ、市の観光資源の一つとして効率的にPRを図っている。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	東京の中心部において、市でまとまった展示を行うことは、伝統工芸品と観光の効果的なPRにつながる。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	025
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	昭和63 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		岐阜市を中心とするアパレル産業・縫製産業の景気動向に関する情報の収集分析を行い、今後の岐阜市アパレル産業・縫製産業の振興と発展に役立て、地元企業の経営上の参考にすることを目的としている。
事業の内容		4月～6月、7月～9月、10月～12月、1月～3月の四半期ごとに、対象のアパレル・縫製関連企業74社に、売上、財務状況などの9つの項目の調査をする。
事業 の 対 象	何を	岐阜アパレル・縫製関連の景気動向調査
	誰に	アパレル・縫製関連企業72社
	どのくらい	年4回
令和3年度 (実施内容)		四半期ごと、計4回調査を行った

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	832	80	824	80	824	80
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	832	80	824	80	824	80

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		25	25	31
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	郵送	25	25	31
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		25	25	31

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	857	849	855

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	857	849	855

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜アパレル・縫製企業	岐阜アパレル・縫製企業	岐阜アパレル・縫製企業
受益者数	879	358	354
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	975	2,372	2,415

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)

活動指標名	調査回数		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	4	4	4	
実績値	4	4	4	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	調査結果公表		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	4	4	4	
実績値	4	4	4	
達成状況	○(達成)	○(達成)	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興のため、各種施策の検討・実施にあたり、数値資料を持つことは、行政として必要である。 市内企業に関する調査であり、市が実施すべきである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	市内企業の協力による調査であり、経費は依頼文の郵送料のみ。 市内アパレル・縫製産業に関する景気動向調査は本調査のみ。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	岐阜市の各種施策の検討・実施の資料となるとともに、岐阜市ホームページ及び広報誌に調査結果を公表しており、地元企業の経営上の参考資料となっている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	岐阜市ホームページ及び広報誌に調査結果を公表している。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。))・廃止)	現状維持	岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興のため、各種施策の検討・実施にあたり、数値資料を持つことは、行政として必要であるため、引き続き調査を実施する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	026
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜ファッション産業ブランド確立支援				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	地元ファッション産業関係事業者グループ及び業界団体
実施期間	平成21 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		岐阜ファッション産業界の振興と人材育成
事業の内容		本市における団体等が実施する各種ブランド確立に向けた事業を支援する。
事業 の 対 象	何を	団体等が実施する各種ブランド確立事業に対する市補助金
	誰に	アパレルをはじめとするファッション産業関連事業者及び業界団体
	どのくらい	県等の補助金がある場合は県等と同額以内で、補助金の合算が補助対象経費の3分の2を超えない額。単独補助の場合1/5以内
令和3年度 (実施内容)		・「岐阜マザーズコレクション」に要した経費の助成 ・「グローバル人材育成事業」⇒令和3年度中止 ・「岐阜市専門学校連盟生徒作品発表会及び展示会」に要した経費の助成

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,360	40	1,300	40	1,292	40
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,360	40	1,300	40	1,292	40

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		417	160	312
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	417	160	312
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		417	160	312

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,777	1,460	1,604

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,777	1,460	1,604

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	アパレルをはじめとするファッション産業関連事業者及び業界団体	アパレルをはじめとするファッション産業関連事業者及び業界団体	アパレルをはじめとするファッション産業関連事業者及び業界団体
受益者数	2	1	2
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	888,500	1,460,000	802,000

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	800	1,150	1,150
実績値	417	160	312

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	参加者数	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	350	350	350
実績値	345	—	79
達成状況	×（未達成）	—	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	岐阜アパレル産地の活性化のため、岐阜ブランドの確立を目指すものであり、アパレル産業振興のために必要である。 岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興を目的としており、市が補助を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	補助率は補助対象経費の1/5である、効果的である。 業界団体が主体的に行っている事業である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	実際の商品化や販路開拓となると、短期間では結果が出にくい、今後ブランド確立を担っていく若手を育成する事業である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興を目的とした事業であり、補助率も補助対象経費の1/5である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	ファッションを学ぶ学生を対象とした人材育成事業が中心となっているが、岐阜市でファッションを学ぶ学生数が減少しており、留学生が中心となっている。実際の商品化や販路開拓となると、短期間では結果が出にくい、もう一歩踏み込んだ取り組みが実施できるよう検討していく必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0760015 027

【1.基本情報】

事業名	岐阜ファッション産業連合会総合展示PR事業開催				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	地元ファッション産業関係事業者グループ及び業界団体
実施期間	平成23 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜中小企業振興補助金交付要綱、岐阜県中小企業販路開拓等支援事業費補助金交付要綱、岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		岐阜アパレル業界の振興と活性化を図り、新規顧客の獲得、販路促進、産地宣伝を推進するため
事業の内容		国内見本市等の開催に要する経費の補助
事業の対象	何を	国内見本市等の開催に対する市補助金
	誰に	(一社)岐阜ファッション産業連合会
	どのくらい	補助対象経費の1/3以内
令和3年度 (実施内容)		(一社)岐阜ファッション産業連合会が実施した見本市の開催事業に対し、補助金を支出した。 ※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、岐阜県において新たに創出された補助制度「岐阜県地域消費喚起事業費補助金」を利用している。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,020	30	975	30	969	30
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,020	30	975	30	969	30

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,500	1,242	738
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	1,500	1,242	738
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		1,500	1,242	738

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	2,520	2,217	1,707

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	2,520	2,217	1,707

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	(一社)岐阜ファッション産業連合会	(一社)岐阜ファッション産業連合会	(一社)岐阜ファッション産業連合会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	2,520,000	2,217,000	1,707,000

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	1,500	1,500	1,500
実績値	1,500	1,242	738

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	成約額(売上高)	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	90,000	90,000	90,000
実績値	88,000	42,000	43,000
達成状況	×（未達成）	×（未達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	岐阜アパレルの来秋冬商品を広く全国にPRするものであり、アパレル産業振興に必要である。 岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興を目的としており、市が補助を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	補助率は補助対象経費の1/3であり、効率的である。 業界団体が主体的に行っている事業である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	会員数の減少等に伴い、出展者数及び成約額が減少傾向にあるが、依然として会員企業の売上への貢献が大きい。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	岐阜アパレル業界全体の利益となっている。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	会員数の減少等に伴い、成約額が減少傾向にあるが、岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興は重要である。また、本事業は、岐阜の秋冬ファッションイベントとして定着しつつあり、さらに岐阜アパレルを広くPRできるよう、継続して支援する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	028
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	ア・ミューズ岐阜開催				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	(一社)岐阜ファッション産業連合会
実施期間	平成15 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜中小企業振興補助金交付要綱、岐阜県中小企業販路開拓等支援事業費補助金交付要綱、岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		岐阜アパレル業界の振興と活性化を図り、新規顧客の獲得及び産地宣伝等を推進するため
事業の内容		国内見本市等の開催に要する経費の補助
事業の対象	何を	国内見本市等の開催に対する市補助金
	誰に	(一社)岐阜ファッション産業連合会
	どのくらい	補助対象経費の1/3以内(県と同額)
令和3年度 (実施内容)		(一社)岐阜ファッション産業連合会が実施した見本市の開催事業に対し、補助金を支出した。 ※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、岐阜県において新たに創出された補助制度「岐阜県地域消費喚起事業費補助金」を利用している。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	408	12	390	12	388	12
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	408	12	390	12	388	12

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		2,000	2,000	2,000
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	2,000	2,000	2,000
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		2,000	2,000	2,000

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	2,408	2,390	2,388

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	2,408	2,390	2,388

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	(一社)岐阜ファッション産業連合会	(一社)岐阜ファッション産業連合会	(一社)岐阜ファッション産業連合会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	2,408,000	2,390,000	2,387,600

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	2,000	2,000	2,000
実績値	2,000	2,000	2,000

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	成約額(売上高)	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	78,000	79,000	79,000
実績値	79,000	45,000	43,500
達成状況	○（達成）	×（未達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	岐阜アパレルの来春夏商品を広く全国に広くPRするものであり、アパレル産業振興に必要である。 岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興を目的としており、市が補助を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	補助率は補助対象経費の1/3であり、効率的である。 業界団体が主体的に行っている事業である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	会員数の減少等に伴い、出展者数及び成約額が減少傾向にあるが、依然として会員企業の売上への貢献が大きい。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	岐阜アパレル業界全体の利益となっている。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	会員数の減少等に伴い、成約額が減少傾向にあるが、岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興は重要である。また、本事業は、岐阜の秋冬ファッションイベントとして定着しつつあり、さらに岐阜アパレルを広くPRできるよう、継続して支援する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	029
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	駅前セール				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	(一社)岐阜ファッション産業連合会
実施期間	平成15 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜中小企業振興補助金交付要綱、岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		JR岐阜駅前繊維問屋街の賑わいを創出し、問屋街の誘客力向上を図り、売上向上につなげるため
事業の内容		団体が実施する振興事業に要する経費の補助
事業の対象	何を	団体が実施する振興事業に対する市補助金
	誰に	(一社)岐阜ファッション産業連合会
	どのくらい	補助対象経費の1/5以内
令和3年度(実施内容)		(一社)岐阜ファッション産業連合会が開催したJR岐阜駅前繊維問屋街への販路開拓、誘客事業等に対し、補助金を支出した。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	408	12	390	12	388	12
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	408	12	390	12	388	12

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		107	51	54
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	107	51	54
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		107	51	54

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	515	441	442

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	515	441	442

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	(一社)岐阜ファッション産業連合会	(一社)岐阜ファッション産業連合会	(一社)岐阜ファッション産業連合会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	515,000	441,000	441,600

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	390	300	250
実績値	107	51	54

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	成約額(売上高)	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	—	—	—
実績値	275,820	128,290	104,930
達成状況	—	—	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	駅前セールは、JR岐阜駅前繊維問屋街の誘客力向上及び販路開拓を行うものであり、岐阜アパレル産業の活性化に必要な事業である。 岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興を目的としており、市が補助を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	補助率は補助対象経費の1/5であり、効率的である。 業界団体が主体的に行っている事業である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	会員数の減少等に伴い、出展者数及び成約額が減少傾向にあるが、依然として会員企業の売上への貢献が大きい。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	JR岐阜駅前繊維問屋街全体の利益となっている。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	会員数の減少等に伴い、成約額が減少傾向にあるが、依然として会員企業の売上への貢献が大きい。岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興のために、JR岐阜駅前繊維問屋街の活性化は重要であり、継続して支援する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	030
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	せんい祭				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	(一社)岐阜ファッション産業連合会
実施期間	平成15 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱、岐阜県中心市街地活性化総合支援事業費補助金交付要綱、岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		一般消費者及び観光客を対象に、岐阜アパレル製品の販売促進とPRを行い、JR岐阜駅前繊維問屋街地区の賑わいの創出及び繊維問屋街の売上向上につなげるため			
事業の内容		中心市街地内において行われるにぎわい創出事業に要する経費の補助			
事業の対象	何を	団体が実施するにぎわい創出事業に対する市補助金			
	誰に	(一社)岐阜ファッション産業連合会			
	どのくらい	補助対象経費の1/3以内(上限300万円)			
令和3年度(実施内容)		(一社)岐阜ファッション産業連合会が開催したJR岐阜駅前繊維問屋街への販路開拓、誘客、にぎわい創出事業等に対し、補助金を支出した。			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	408	12	390	12	388	12
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	408	12	390	12	388	12

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,200	0	1,194
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	1,200	0	1,194
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		1,200	0	1,194

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,608	390	1,582

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,608	390	1,582

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	(一社)岐阜ファッション産業連合会	(一社)岐阜ファッション産業連合会	(一社)岐阜ファッション産業連合会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,608,000	390,000	1,581,600

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	1,200	—	1,200
実績値	1,200	—	1,194

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	来場者数	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	50,000	—	50,000
実績値	51,000	—	40,000
達成状況	○（達成）	—	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	せんい祭は、JR岐阜駅前繊維問屋街の誘客力向上及び販路開拓を行うものであり、中心市街地活性化基本計画掲載事業として駅前地区の賑わい創出及び岐阜アパレル産業の活性化のために必要である。 岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興を目的としており、市が補助を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	補助率は補助対象経費の1/3であり、効率的である。 業界団体が主体的に行っている事業である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	JR岐阜駅前繊維問屋街の賑わいの創出につながっており、愛知県下でも知られるイベントとして定着している。会員数の減少等に伴い、出展者数が減少傾向にあるが、依然として会員企業の売上への貢献が大きい。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	JR岐阜駅前繊維問屋街全体の利益となっている。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。))・廃止)	現状維持	中心市街地活性化基本計画掲載事業として、JR岐阜駅前繊維問屋街の賑わい創出に繋がっており、愛知県下でも知られるイベントとして定着している。会員企業の売上への貢献も大きく、岐阜アパレル産業振興に必要な事業であるが、今後、補助金に頼らず自立した事業として、会員企業の参加料で運営していくことを検討する必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	031
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	ジェトロ岐阜貿易情報センター負担金				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	独立行政法人日本貿易振興機構
実施期間	平成11 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的		市内地場産業が世界市場に積極的に進出できる環境を整えることで、貿易振興を図る。			
事業の内容		ジェトロ岐阜貿易情報センターが主催及び共催する海外(オンライン)見本市、商談会、講座、貿易に関する相談、貿易情報の提供などの事業に対して負担金を交付する。			
事業の対象	何を	ジェトロ岐阜貿易情報センターが主催及び共催する海外(オンライン)見本市、商談会、講座、貿易に関する相談、貿易情報の提供などの事業に対する負担金			
	誰に	独立行政法人日本貿易振興機構			
	どのくらい	2,500千円			
令和3年度(実施内容)		ジェトロ岐阜貿易情報センターが主催及び共催する海外(オンライン)見本市、商談会、講座、貿易に関する相談、貿易情報の提供などの事業に対して負担金を交付した。			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	136	4	130	4	129	4
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	136	4	130	4	129	4

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		2,040	2,500	2,500
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	2,040	2,500	2,500
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		2,040	2,500	2,500

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		2,176	2,630	2,629

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		2,176	2,630	2,629

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	ジェトロ岐阜貿易情報センター	ジェトロ岐阜貿易情報センター	ジェトロ岐阜貿易情報センター
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	2,176,000	2,630,000	2,629,200

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	負担金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	2,040	2,500	2,500
実績値	2,040	2,500	2,500

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	講演会等の参加人数	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	300	300	300
実績値	555	316	445
達成状況	○（達成）	○（達成）	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	国内需要が低下する中、地場産業においても海外販路開拓が重視され、その支援に対する需要は高い。 日本貿易振興機構ジェトロ岐阜貿易情報センターが主体的に実施している。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	海外販路開拓を検討する不特定多数の市内企業に対して支援を行うことができるため、効率的である。 市内業者に対し、市では行うことができない貿易振興に関する支援を行っており、負担金支出が望ましい。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	市内業者の海外販路開拓に関して、商談会、講座、相談などジェトロ岐阜貿易情報センターが有する情報を有効的に活用できるため、市の貿易振興対策として重要な役割を担っている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	低	ジェトロ岐阜貿易情報センター事業については、事業規模に関わらず誰でもサポートを受けられるが、岐阜市は他市より多く負担金を支出している。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	地場産業において世界展開が海外販路開拓で重視されているため、ジェトロ岐阜貿易情報センターの保有する情報を有効的に活用する必要がある。 ただし、県や各市の負担割合の変更及び現在負担金を徴収していない町村への負担金請求などをジェトロ岐阜貿易情報センターに求める必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	032
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜県発明協会負担金				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	(一社)岐阜県発明協会
実施期間	昭和62 年度～	令和 年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		市内業者の競争力の強化、市内の未来を担う人材の育成。
事業の内容		(一社)岐阜県発明協会が行う各種表彰事業への参加並びに実施。知的財産権に関する情報提供・普及及び青少年創造性育成団体への支援事業に対して、負担金を交付する。
事業の対象	何を	各種表彰事業への参加並びに実施、知的財産権に関する情報提供・普及及び青少年創造性育成団体への支援事業に対する負担金
	誰に	(一社)岐阜県発明協会
	どのくらい	150千円
令和3年度(実施内容)		(一社)岐阜県発明協会が行う事業に対して負担金を支出した。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	408	12	390	12	388	12
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	408	12	390	12	388	12

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		150	150	150
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	150	150	150
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		150	150	150

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		558	540	538

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	558	540	538

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	(一社)岐阜県発明協会	(一社)岐阜県発明協会	(一社)岐阜県発明協会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	558,000	540,000	537,600

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	負担金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	150	150	150
実績値	150	150	150

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	知財総合支援窓口相談支援件数(県域)	単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	—	—	—
実績値	1,810	2,371	2,356
達成状況	—	—	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	発明や先端技術の奨励、知的財産権の蓄積、未来を担う青少年の育成等により市内22,000事業者の産業振興を図るものである。 市内業者の産業振興を目的としており、市が補助を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	当該協会の事業規模(約25,000千円)に対して、岐阜市負担金は150千円であり、費用対効果が高い。 市内業者に対し、市では行うことのできない支援を行っており、現行の負担金支出が望ましい。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	市内業者に限った効果は測定できないが、中小企業等からの、多くの知的財産に関する相談が寄せられており、専門家活用等による支援が行われている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	会員以外の相談等も受け付けており、公平性が保たれているが、他市と比べて岐阜市の負担が大きい。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。))・廃止)	現状維持	当該協会は、発明や先端技術の奨励、知的財産権の蓄積、未来を担う青少年の育成等、市では行うことのできない支援を行っている。市内業者の産業振興を図るものであり、継続して負担金を交付する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	—	033
----	---------	---	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜県発明くふう展負担金				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	岐阜県発明くふう展実行委員会 ((一社)岐阜県発明協会)
実施期間	昭和62 年度～	令和 年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		市内業者の競争力の強化、市内の未来を担う人材の育成。			
事業の内容		岐阜県発明くふう展事業への参加並びに実施。岐阜県発明くふう展の開催に対して、負担金を交付する。			
事業の 対象	何を	岐阜県発明くふう展事業への参加並びに実施、岐阜県発明くふう展の開催に対する負担金			
	誰に	岐阜県発明くふう展実行委員会((一社)岐阜県発明協会)			
	どのくらい	170千円			
令和3年度 (実施内容)		岐阜県発明くふう展事業へ参加した。また、開催に対して負担金を支出した。			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	408	12	390	12	388	12
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	408	12	390	12	388	12

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		170	170	170
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	170	170	170
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		170	170	170

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	578	560	558

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	578	560	558

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜県発明くふう展実行委員会	岐阜県発明くふう展実行委員会	岐阜県発明くふう展実行委員会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	578,000	560,000	557,600

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	負担金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	170	170	170
実績値	170	170	170

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	出品者数	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	330	330	330
実績値	345	314	332
達成状況	○（達成）	×（未達成）	○（達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	発明や先端技術の奨励、知的財産権の蓄積、未来を担う青少年の育成等により市内22,000事業者の産業振興を図るものである。 市内業者の産業振興及び市内の未来を担う人材の育成に寄与するものであり、市が負担を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	事業規模(約2,000千円)に対して、岐阜市負担金は170千円であり、費用対効果が高い。 県内全域を対象とする事業であり、現行の負担金支出が望ましい。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	例年、市内業者及び市内児童・生徒が当該事業へ出品している。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	市内すべての事業者、小・中学校の児童・生徒に応募資格があり、公平である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。))・廃止)	現状維持	当該事業は、発明や先端技術の奨励、知的財産権の蓄積、未来を担う青少年の育成により、市内業者の産業振興等を図るものであり、継続して負担金を支出する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	034
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	ファッション産業人材育成事業 ― ファッションセミナー ―				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	(一社)岐阜ファッション産業連合会
実施期間	平成15 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		付加価値の高い商品を企画・開発することにより、岐阜アパレル産業の活性化を図るため			
事業の内容		団体が実施する人材育成事業に要する経費の補助			
事業の対象	何を	団体が実施する人材育成事業に対する市補助金			
	誰に	(一社)岐阜ファッション産業連合会			
	どのくらい	補助対象経費の1/5以内			
令和3年度(実施内容)		・メンズファッションセミナー(2月)及び岐阜ファッションセミナー(10/27、3月) ⇒令和3年度全て中止			

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	340	10	325	10	323	10
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	340	10	325	10	323	10

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		345	336	0
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	345	336	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		345	336	0

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	685	661	323

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	685	661	323

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	(一社)岐阜ファッション産業連合会	(一社)岐阜ファッション産業連合会	(一社)岐阜ファッション産業連合会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	685,000	661,000	323,000

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	補助金額	単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	400	400	330
実績値	345	336	—

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	セミナー受講者数	単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標値	460	—	—
実績値	338	—	—
達成状況	×（未達成）	—	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	付加価値の高い商品を企画・開発するために、業界関係者の資質向上を図るものであり、岐阜アパレル産業振興のために必要である。 岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興を目的としており、市が補助を行うことは妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	補助率は補助対象経費の1/5であり、効率的である。 業界団体が主体的に行っている事業である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	セミナー受講者より、商品開発に活かされているとの意見がある。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	当連合会は、市内最大のアパレル団体であり、対象が広い。また、会員以外のセミナー受講も可能であり、公平性が保たれている。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	岐阜市の主要産業であるアパレル業界関係者の資質向上を図り、その成果を新商品開発などに活かすことが引き続き求められるため、支援を継続する。ただし、会員数の減少に伴い、受講者数が減少傾向にあるため、今後の支援方法について検討する。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0760015	035
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市企業見学会				
担当部名	経済部		担当課名	商工課	
実施方法	委託(民間)	補助等の種類	-	実施主体	委託先の団体
実施期間	令和2 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン	

【2.事業概要】

事業の目的		市内の優れた企業やものづくりの魅力を知ってもらうとともに、産業に対する興味・関心を高め、市内産業の未来を担う人材の育成を目指す。
事業の内容		小学5・6年生を対象として、市内及び近隣市町の企業やものづくりの現場で学べる企業見学会を実施する。また、大学生スタッフに参加してもらうことで、大学生にも市内産業の魅力を知ってもらう機会とする。
事業の対象	何を	市内産業や見学する企業に関連する産業学習及び市内または市に隣接する市町に工場を有する企業の見学を実施。
	誰に	市内在住または市内小学校に通う小学5・6年生の児童
	どのくらい	市内小学校の夏休み期間中に2回開催
令和3年度(実施内容)		令和3年8月2日(月)、3日(火)の2日間開催し、(株)日本キャンパック岐阜工場と(株)タナックを見学した。

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0		1,950	60	1,938	60
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	0	0	1,950	60	1,938	60

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		-	0	620
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	-	0	620
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		-	0	0
計(D)=B+C		-	0	620

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		-	1,950	2,558

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				
県支出金				
市債				
使用料・手数料				
その他				
計(F)		-	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		-	1,950	2,558

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者		見学会の参加者	見学会の参加者
受益者数		0	63
受益者負担額(千円)		0	0
受益者負担率(%)	－	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			40,603

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	企業見学会の開催回数		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	－	2	2	
実績値	－	0	2	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	企業見学会参加者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	－	60	60	
実績値	－	0	63	
達成状況	－	—	○（達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	市内産業に対する興味・関心を高め、市内産業の未来を担う人材の育成を目指すことを目的としており、必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	運営を得意とする業者に委託することで効率的に実施する。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	毎年開催することで、市内小学校における恒例イベントとして定着させていく予定。将来的には市内企業の雇用創出に貢献することが見込まれる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市内在住または市内小学校に通う小学5・6年生であれば応募可能で、参加費は無料である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。）・廃止)	現状維持	市内小学生のほか、大学生にも市内産業の魅力を知ってもらうことで短期的な雇用創出にも繋げていく必要があり、事業規模や内容の見直しを逐次行いながら事業を継続する。